

北マリアナ諸島海外安全対策情報
(2024年10月～12月)

1. 社会・治安情勢

内政上特に大きな問題はなく政情は安定しており、治安情勢に特段の変化は見られません。対日感情も良好です。

2. 一般犯罪・治安情勢

当事務所が新聞報道等により把握している管轄地域内の当該四半期における犯罪種類別の発生状況(件数)は、殺人(1件)、強盗(1件)、暴行・傷害(5件)、性犯罪(1件)、詐欺(0件)、麻薬(2件)、侵入窃盗(1件)、窃盗(ひったくり、置き引き、車上狙い等を含む)(3件)、その他犯罪(1件)です。凶器を持った強盗事件や窃盗事件が確認されていることから、このような事件に巻き込まれないよう十分気を付けてください。このような事件に遭遇した際は、身の安全を第一に考え、慎重に行動することが肝要です。

当該四半期における主な犯罪事例は次のとおりです。

●10月4日、サイパン島カナットタブラ地区で、男が近所に住む妊娠9ヶ月の妊婦から財布を奪い取った容疑で逮捕された。

●10月13日夜、サイパン島サンビセンテ地区のコインランドリーで、女性が車のエンジンを掛けたままコインランドリーの空き状況を確認して戻ると、男が車を発車させ逃走した。後に盗難車両が発見され、犯人が逮捕された。

●12月10日、サイパン島ガラパン地区の商店で、男が店員の財布を奪い取り、男を追いかけて財布を取り戻そうとした被害者の両手に噛みついたとして逮捕された。

●12月10日夜、サイパン島フィナシス地区で男5人がタクシーを呼び、コブラビル地区のビーチにいた際、シートベルトで運転手の首を絞め、殴るなどの暴行を加え、携帯電話と現金を奪って逃走した。容疑者たちは後に逮捕された。

●12月15日深夜、サイパン島コブラビル地区でひき逃げ事故があり、病院に搬送された男性は死亡が確認された。犯人は後日逮捕された。

●12月24日、サイパン島の住宅で、男が隣の家から40ポンドのプロパンガスとガスストーブを窃盗して逮捕された。

3. テロ・爆弾事件発生状況

情報には接しておりません。

4. 誘拐・脅迫事件発生情報

情報には接しておりません。

5. 日本企業の安全にかかわる諸問題

特にありません。